

## 立山黒部アルペンルート 立山ケーブルカー・黒部ケーブルカー上限運賃の認可について

令和3年4月からの鋼索鉄道事業旅客運賃の上限認可を令和3年3月1日付で北陸信越運輸局長より認可いただきましたのでお知らせいたします。

なお、実際に収受する運賃(実施運賃)につきましては、今後、上限の範囲内で設定し届出を行います。ご利用の皆さまにはご負担をお掛けいたしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

## 1. 申請の内容

## (1) 申請の概要

令和2年12月23日に北陸信越運輸局に認可を申請していました鋼索鉄道の上限運賃について、令和3年3月1日に認可されましたので、今後、上限運賃の範囲内で設定し、実施運賃の届出を行います。

また、一般乗合旅客自動車の実施運賃につきましても実施運賃変更の届出を行います。

## (2) 改定率(鋼索鉄道上限運賃)

立山ケーブルカー(鋼索鉄道)	普通旅客運賃	49.315%
黒部ケーブルカー(鋼索鉄道)	普通旅客運賃	32.184%

## 改定率(高原バス実施運賃)

立山高原バス(一般乗合旅客自動車事業)	普通旅客運賃	26.437%
---------------------	--------	---------

(3) 現行・改定上限運賃比較

[単位：円]

立山ケーブルカー（鋼索鉄道）

	美女平
立山駅	1,090
	730

黒部ケーブルカー（鋼索鉄道）

	黒部湖
黒部平	1,150
	870

凡例

上段	上限運賃
下段	現行運賃

※ 今後、鋼索鉄道の上限運賃の範囲内で実施運賃の届出を行います。  
現行運賃と改定実施運賃の比較は以下の通りとなります。

[単位：円]

		現行	実施運賃
立山ケーブルカー（鋼索鉄道）	立山駅～美女平	730	960
黒部ケーブルカー（鋼索鉄道）	黒部平～黒部湖	870	1,050
立山高原バス（一般乗合旅客自動車）	美女平～室堂	1,740	2,200

## 2. 収支の実績および推定

立山ケーブルカー（鋼索鉄道） [単位：千円]

	2019年度 (実績)	2020年度 (推定)	2021～2023年度（3年間合計）	
			現行	改定後
収入	423,034	425,176	1,272,488	1,922,884
原価※	599,902	618,528	1,925,285	2,000,604
差引	▲176,868	▲193,352	▲652,797	▲77,720
収支率	70.5%	68.7%	66.1%	96.1%

黒部ケーブルカー（鋼索鉄道） [単位：千円]

	2019年度 (実績)	2020年度 (推定)	2021～2023年度（3年間合計）	
			現行	改定後
収入	440,458	448,400	1,350,123	1,870,234
原価※	616,021	619,599	1,839,412	1,902,477
差引	▲175,563	▲171,199	▲489,289	▲32,243
収支率	71.5%	72.4%	73.4%	98.3%

※ 各事業の原価については申請上の計算方式により算出しており、実際の営業費用とは異なります

## 3. 運賃収入内訳

立山ケーブルカー（鋼索鉄道） [単位：千円]

	2019年度 (実績)	2020年度 (推定)	2021～2023年度（3年間合計）	
			現行	改定後
定期外	414,682	416,401	1,243,878	1,891,197
定期	0	0	0	0
合計	414,682	416,401	1,243,878	1,891,197

黒部ケーブルカー（鋼索鉄道） [単位：千円]

	2019年度 (実績)	2020年度 (推定)	2021～2023年度（3年間合計）	
			現行	改定後
定期外	434,271	441,694	1,327,584	1,846,279
定期	0	0	0	0
合計	434,271	441,694	1,327,584	1,846,279

#### 4. 需要見通し

立山ケーブルカー（鋼索鉄道） [単位：千人]

	2017年度 (実績)	2018年度 (実績)	2019年度 (実績)	2020年度 (推定)	2021年度 (推定)	2022年度 (推定)	2023年度 (推定)
定期外	779	769	732	714	692	670	647
定期	0	0	0	0	0	0	0
合計	779	769	732	714	692	670	647
対前年比	—	98.7%	95.2%	97.5%	96.9%	96.8%	96.6%

黒部ケーブルカー（鋼索鉄道） [単位：千人]

	2017年度 (実績)	2018年度 (実績)	2019年度 (実績)	2020年度 (推定)	2021年度 (推定)	2022年度 (推定)	2023年度 (推定)
定期外	724	768	689	692	675	657	640
定期	0	0	0	0	0	0	0
合計	724	768	689	692	675	657	640
対前年比	—	106.1%	89.7%	100.4%	97.5%	97.3%	97.4%

#### 5. 設備投資実績と計画

##### (1) 設備投資実績と計画

立山ケーブルカー（鋼索鉄道） [単位：千円]

	2018年度 (実績)	2019年度 (実績)	2020年度 (推定)	2021年度 (推定)	2022年度 (推定)	2023年度 (推定)
安全運行	38,146	98,139	23,380	91,880	61,000	30,000
サービス向上	2,499	4,606	—	38,500	18,000	30,500
合計	40,645	102,745	23,380	130,380	79,000	60,500

黒部ケーブルカー（鋼索鉄道） [単位：千円]

	2018年度 (実績)	2019年度 (実績)	2020年度 (推定)	2021年度 (推定)	2022年度 (推定)	2023年度 (推定)
安全運行	45,610	41,470	—	15,000	50,000	30,000
サービス向上	48,794	4,452	—	16,000	—	27,000
合計	94,404	45,922	—	31,000	50,000	57,000

(2) 主要プロジェクトの内容 (2021年～2023年度)

事業名称	ワイヤーロープ取替事業 (立山ケーブルカー)
目的	ワイヤーロープの状態を検査した上で取替を実施することで、ケーブルカー運行の安全向上を図る
効果	輸送安全度の向上

事業名称	ケーブルカー車輪取替事業 (立山ケーブルカー)
目的	車輪踏面の摩耗や劣化状態を検査した上で取替を実施することで、ケーブルカー運行の安全性向上を図る
効果	乗り心地の改善

事業名称	落石防護柵の新設事業 (立山ケーブルカー)
目的	落石防護柵を新設することで、ケーブルカー運行の安全性向上を図る
効果	輸送安全度及び乗客安心度の向上

事業名称	第4軸対動滑車取替事業 (黒部ケーブルカー)
目的	巻上機械システムのうち、未実施の第4軸体動滑車 <del>を</del> 取替を実施することで、ケーブルカー運行の安全性向上を図る
効果	輸送安全度の向上

6. これまでの経営合理化の状況及び今後の取り組み

(1) 経費削減の取り組み

- 主要都市展開営業所の縮小及び閉鎖
- 営業時間見直しによる経費削減
- 業務繁閑に合わせた雇用形態見直しによる人件費削減
- 乗車券前売り販売による乗車券窓口の業務合理化

(2) 今後の取り組み

- 予約制度見直しによる旅客平準化
- 組織、事務所集約による業務合理化
- 業務全般見直しによるマルチタスク化
- 不稼働資産の処分等

## 7. 運賃・料金の多様化の内容

### (1) 全旅客向けの企画乗車券

「立山黒部アルペンきっぷ」

**JR** 西日本と **JR** 東海が連携して、西日本・東海地区を起点にアルペンルートを利用できる企画乗車券で、立山駅～黒部湖間を何回でも乗降できるお得な乗車券

「地鉄共同フリー乗車券」

富山地方鉄道鉄軌道全線フリー乗車券とセットにした企画乗車券で、立山駅～黒部湖間を何回でも乗降できるお得な乗車券

「平日割 **WEB** きっぷ」

インターネットを利用した乗車券販売で利用日を平日に限定した割安きっぷ

「予約 **WEB** きっぷ」

インターネットを利用した乗車券販売で利用日と利用時間を予約受付することで、安心して利用できる便利な乗車券

### (2) 訪日旅客向けの企画乗車券

「立山黒部オプション券」

アルペンルート関係各社が連携した企画乗車券で電鉄富山から **JR** 長野駅前までの区間を 1 枚のきっぷで利用できるお得な乗車券

「アルペン・高山・松本エリア周遊きっぷ」

**JR** 東海と連携して名古屋を起点に岐阜高山、長野松本を周遊してアルペンルートを利用できる企画乗車券で、立山駅～黒部湖間を何回でも乗降できるお得な乗車券

### (3) 近県旅客向けの企画乗車券

「富山県民・石川県民・長野県民キャンペーン」

立山黒部の大自然の魅力や素晴らしさを再認識していただく機会の提供を目的にしたお得な乗車券

## 8. 利用者サービスの向上策

### (1) インターネットを利用した **WEB** きっぷの販売強化

乗車券販売サイトのリニューアルと予約した乗車券受取りのための自動発券機を新設してお客さまの利便性向上を図ります

### (2) 予約状況可視化による旅客平準化と混雑緩和

アルペンルートの予約状況を可視化することで当日の混雑予想の情報発信や乗車券予約サイトへの誘引でお客さまの利便性とサービス向上を図ります

### (3) サイネージモニターを活用した情報発信の強化

当日の乗車券発売状況の可視化と駅設置モニターを活用した情報発信強化を図ることで、お客さまへのサービス向上を図ります

## 9. お問い合わせ先

### (1) 会社代表連絡先

TEL076-441-3331（平日 8:30～17:30）

### (2) 運賃・料金に関するお問い合わせ先

運輸事業部運輸課 TEL076-481-1173（平日 8:30～17:00）

以 上